

第 2 回別海町自治推進委員会 概要

開催日時：平成 30 年 2 月 22 日（木）午前 10 時 00 分から午前 11 時 00 分まで

開催場所：別海町役場 2 階 201 会議室

出席委員：7 名（欠席委員 3 名）

<会議次第>

1 開 会

2 議 事

議題 1 前回の振り返りについて

議題 2 自治基本条例に基づく町民参加の状況について

3 その他

4 閉 会

1 開 会

2 議 事

議題 1 前回の振り返りについて

資料 1 を用い、第 1 回別海町自治推進委員会の開催概要について報告。

意見・質問

なし

2 議 事

議題 2 自治基本条例に基づく町民参加の状況について

資料 2 を用い、自治基本条例第 1 4 条に定める町民参加について自治推進委員会での協議事項の提案も含め現状を説明。

意見・質問

委員

パブリックコメントは、匿名での提出もあるのか。

事務局

他の担当で行っているものについては把握していないが、昨年「まちづくり構想」に関するパブリックコメントを行ったときには、1 件匿名での提出はあった。件数にはカウントしていない。

委員

あくまでも氏名等を明記しないとダメなのか。

事務局

要綱でそのように定めている。

委員

パブリックコメントやアンケートなど様々な調査方法で行っているが、意見は少ないと感じる。インターネットでのパブリックコメントの状況は。

事務局

公表資料については、ホームページでも公開しており、メールでも意見の提出を受け付けている。

委員

町民に意見を求めたときには、漠然と何となくという意見が多いと思う。それが氏名等を書かなければならないとなると、なかなか意見を出しにくいところがあると思う。

私も他の委員会の委員になっていたときに、町民アンケートの結果を見たが、本当に素朴な意見が多く出されていて、こういう意見が本当の意見なんだろうと感じていた。そして、最終的にはそういう町民の意見を中心にすべきなんじゃないかと。

地域性というものもあり、別海市街と他の地域ではやはり意見が違うと思うので、そういう意見をどうつなげていくのかが重要なのではないか。そのためにも、もう少しやわらかい形での町民参加の形が欲しい。

委員

自分が言ったこと、書いたこと責任をとるという意味では、住所や名前、連絡先を明かすということは大事だと思うが、それがあることによって、敷居が高くなっているのかなということは感じる。

委員

意見を書くということは、非常に難しいと思う。なので、気楽に話せるような場を設けるということも必要なのではないか。例えば、自治会の集まりなどに担当職員が行っていろいろ話を聞いてくるというのもあっていいのではないか。

委員

若い人は、インターネットなどで情報を出してくれた方がありがたいと思う。ただ、そのような集まりなどに出てくるかといったら、私としては難しいのかなとは思っている。そういったところをどうやって出してもらおうかというのも考えどころなのかなと。

事務局

パブリックコメントを行うということは、計画等に対して広く町民等に意見を求めるということであり、意見が出たからすべて反映するというわけではないが、意見を出しやすい雰囲気はつくっていかなければならないかと思っている。

町としても周知方法など模索していかなければならないことはあるが、少なくとも1人でも多くの町民が興味をもっていただいて意見をだしてもらおうということが、本来の姿とは思っている。

委員

私は、このパブリックコメントの方法については続けてほしい。氏名などを書いて、きちんと意見を言いたい方もいるはずなので。

そこで1つ提案ですが、例えば、広報に「こういうことについて何か意見はありませんか」というようなものを1枚入れて配布してみてもどうか。住所、年齢、性別も選択式にして、気軽に意見を書いてもらい意見箱に入れてもらうようなことであれば、年齢層や地域ごとの素朴な意見を聞くことができ、幅広い町民参加につながるのでは。

委員

先ほど意見があった、町から出向いて意見を聞くというのも1つの手法かと思う。

委員

きっと意見を言う方も、意見を言ったからといって何か変わるものはないと、どこかで思っていると思うんですね。町としても各地域についてそれぞれ平等に考えなければならないと思うし、調整も難しいと思う。

なので、これから町内会の総会等の時期で集まる機会を多いので、そこに町として出向いて何かお話があったらどうですかというような、気軽な感じの呼び掛けも有りなのかなという気がする。

委員

町からの情報提供という点では、別海町は足りていないと思う。例えば、今は病院に小児科医がいないですよね。子育てをしている人やこれから子供を産もうとしている人たちは、すごく不安に感じているという話も聞いている。住民が安心して暮らせるよう情報の提供というが足りないのではないかということ思った。

委員

今回出ているいろんな意見や要望を記録に残してもらって、次の委員会でこういうところを改善したとか、考慮しているというようなことをお示しいただきたい。

事務局

先ほどあった、自治会などに出向くというのは、パブリックコメントにかかわらず、様々なことについて地域的なことあれば意見を出してもらうようなイメージで。

委員

町民から出向くとなると町民も身構えてしまうので、集まりにいろんな担当の人が入って話を聞いて、そこで回答できないようなものは、その担当に伝えるようにした方が。

委員

まちづくり懇談会のように、町長や教育長とかいろんな部長級がずらっといて、その後ろに担当の課長かなれば、なかなかそこで手を挙げて質問なんかできませんよね。

委員

そのことは、この自治推進委員会ですずっと出ていた話ですよ。この委員会が始まったときから、あれはやめた方がいいって。

事務局

地域に入っていくときにも、やはり町長と1人、2人くらいで。

委員

意見としてくみ取ってそれを伝達してくれる人がいればいい。役場の人は1人、2人で十分で、担当者に言って後で答えるというような形でいいのでは。

委員

それも、来てくださいと手を挙げた団体とかでいいと思いますよ。わざわざこっちから無理やりそこに入っていかななくても。ただ、今までそういった呼び掛けというのは無かったの。

事務局

先ほど説明しました、「町長と話しませんか」や「ミルクミーティング」などの呼び掛け、周知を今以上に、手法も少しやわらかいものを目指すということで進めたい。

3 その他

配布資料を用い、事務局から以下の点についてお願い。

- ・平成31年度から「第7次別海町総合計画」が始まることから、平成29・30年度で策定作業を進めている。
- ・計画の策定に当たっては、別海町総合計画町民検討委員会を立ち上げることにしており、その委員会のメンバーに自治推進委員会の委員の方に入っていただき、町民の視点に立った意見やアイデアいただけるよう協力をお願いしたい。

委員

自治推進委員会としても協力していくということで良いと思う。

委員

グループワークについては、コーディネーターの方が入るのか。

事務局

その予定をしている。

委員

計画策定後についてもチェックしてもらう体制は大事だと思う。

委員

話は変わるが、過去に町長へ提出した意見書の内容について、その後どうなったから教えてもらいたい。協議内容が重ならないようにしたい。

事務局

次回の会議等にお示しできるようにしたい。

4 閉会